

「リストア・ステーション」とは、
甦る駅という意味で、過疎化が進む総
領町再生の拠点になるようにとの願い
と、鉄道のない町に駅の概念を導入し
て整備したものである。

施設は、若者の定住環境の整備と地
域イメージの向上という観点から建築
物自体に魅力的で強力なインパクトが
必要であると考え、光をコンセプトに
設計した。そのため、ガラスドームに
代表されるようにガラス材を多用する
とともに、太陽光発電システム、虹の
発生装置、日時計、光ファイバーによ
るサイン・野外映像システム等を設け
た。

また、多目的ホールや会議室、レス
トラン、特産品直売店などを設けてお
り、地域のイベントが開催されたり、
通過する観光客の休憩施設として利用
される。



所在地	広島県甲奴郡総領町大字下 領家1番地の3
諸元	敷地面積：3,000m ² 、 建築面積：405m ²
関係する 施設など	多目的ホール、会議室、レ ストラン、特産品直売店ほ か
材料	ガラス材ほか
イベント	青年会・婦人組織・地域活 性化推進協議会によるイベ ント